

各 位



2020年3月25日

会社名 TDK株式会社
代表者 代表取締役社長 石黒 成直
(コード番号 6762 東証第1部)
問合せ先責任者 広報グループゼネラルマネージャー
熱海 一成
(TEL 03-6778-1055)

減損損失および子会社株式売却損の計上、 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

TDK株式会社（以下、「当社」）は、2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）第4四半期において、下記のとおり減損損失および子会社株式売却損を計上する見込みとなりました。また、最近の業績動向を踏まえ、2019年10月31日に公表しました2020年3月期の通期連結業績予想について下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 減損損失および子会社株式売却損の計上について

2020年3月期第4四半期において発生が見込まれる減損損失および子会社株式売却損は以下のとおりです。

※金額は概算

	連結	個別
①減損損失	175億円	115億円
②子会社株式売却損	—	88億円

① 減損損失（長期性資産の減損）

自動車市場および産業機器市場における需要の低迷が長期化していることにより、短期的に収益の大幅回復が困難な状況と判断し、マグネットの製造設備等約135億円、アルミコンデンサの製造設備等約22億円の減損損失を計上する見込みです。さらに開発体制の見直しにより余剰設備約18億円の減損損失を計上する見込みです。

② 子会社株式売却損

当社と連結子会社である TDK Electronics AG は、当社の連結子会社である TDK Europe GmbH の株式を、当社から TDK Electronics AG へ売却することについて合意し、2020 年 3 月 30 日に本取引を実施予定で、この取引から特別損失を計上する見込みです。

当社の 2020 年 3 月期の個別損益計算書において、子会社株式売却損として約 88 億円を、特別損失に計上する見込みです。

なお、当該子会社株式売却損は、連結決算においては消去されるため、当社の 2020 年 3 月期の連結損益計算書における影響はありません。

2. 通期連結業績予想の修正

2020 年 3 月期通期連結業績予想値の修正（2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	当社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当社株主に 帰属する 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,390,000	百万円 120,000	百万円 118,000	百万円 84,000	円 銭 665.06
今回発表予想(B)	1,360,000	95,000	93,000	58,000	459.21
増減額(B-A)	△30,000	△25,000	△25,000	△26,000	—
増減率(%)	△2.2	△20.8	△21.2	△31.0	—
(ご参考) 前期実績 (2019 年 3 月期)	1,381,806	107,823	115,554	82,205	651.02

※前回発表予想：2019 年 10 月 31 日

3. 修正の理由

2020 年 3 月期第 4 四半期において、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、受動部品事業やエネルギー応用製品事業等の当社グループ中国工場の操業度の低下や各事業における中国向け販売の減少等により連結業績に影響が出ております。このため売上高、営業利益、税引前当期純利益、当社株主に帰属する当期純利益を修正しております。また、上記 1. ①のとおり減損損失を計上することにより営業利益、税引前当期純利益、当社株主に帰属する当期純利益を修正しております。

なお、2020 年 3 月期の期末配当金につきましては、当初予定と変更ありません。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績や配当額は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上